簡易説明書

SANYO

カラーカメラ
品番 VCC-HD4600

ご使用前に本書、付属の CD-ROM「INSTRUCTION MANUAL」、
別冊の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、後々のために『保証書』とともに大切に保管してください。

English | Français | Español | Deutsch | 中文简体 | 日本語



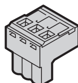
- 設置は必ず資格のある技術者にご依頼ください。
- カメラで撮影した人物やその他の映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取り扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

- 製造番号は、品質管理上、重要なものです。
- お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

目次

■ 付属品

① 電源用コネクター



② CD-ROM



■ 動作環境を確認する

ネットワーク操作の動作環境は次のとおりです。

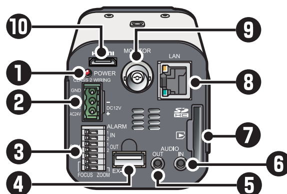
- **パソコン**：IBM PC/AT とその互換機
- **OS**：Windows XP Professional/Windows Vista
- **CPU**：Core2Duo E6700 2.66GHz 以上
- **メモリー**：Windows XP: 1GB 以上
Windows Vista: 2GB 以上
- **インターフェイス**：10Base-TX/100Base-TX（RJ-45 端子）
- **ディスプレイカード**：1920 × 1200 ピクセル以上
- **グラフィックチップ**：ATI RADEON HD2600 シリーズ以上
nVIDIA GeForce 8600 シリーズ以上
nVIDIA Quadro FX550 シリーズ以上
- **ブラウザ**：Internet Explorer Ver.6.0 SP2 以上および
Internet Explorer Ver.7.0

■ カメラの IP アドレスを自動設定することができます。

複数台のカメラを接続するときに便利です。
付属の CD-ROM からソフトウェア「Auto IP Setup」をダウンロードしてください。

各部の名称とはたらき

■ 後面



❶ 電源ランプ（POWER）

本機に電源が入ると点灯します。



通電中は、本機の状態に応じてランプが点滅します。

- ファームウェアの更新中
- SDメモリーカードや外付けハードディスクの記録終了中
- SDメモリーカードや外付けハードディスクにエラーが発生(速い点滅)

❷ AC24V/DC12V 電源端子

付属の電源用コネクターで AC24V または DC12V 電源を接続します。
詳しくは「基本接続」をご参照ください。(☞ P6)

❸ コントロール端子（プッシュロック式：7 ピン）

詳しくは「Ⓔ コントロール端子の接続」をご参照ください。(☞ P7)

❹ 外付けハードディスク接続端子（EX-HDD）

ライブ映像をハードディスクに記録する場合は、別売の専用ハードディスクケース（VA-HDC4000）に装着してから接続してください。
詳しくは電子マニュアルの「記録メディアの装着とフォーマット」をご参照ください。

❺ 音声出力端子（AUDIO OUT：3.5 ミニジャック）

アンプ内蔵スピーカーやモニターの音声入力端子に接続します。

❻ 音声入力端子（AUDIO IN：3.5 ミニジャック）

ライブ画面の音声を聞いたり、映像と音声を同時に記録する場合は、外部マイクを接続します。



本端子は、直径 3.5mm モノラルマイクまたはラインモノラル信号（ステレオ信号の場合は左チャンネルのみ有効）に対応します。

❼ SD カードスロット（SDHC）

ライブ映像を SD メモリーカードに記録する場合は、スロットにカードを装着します。

詳しくは電子マニュアルの「記録メディアの装着とフォーマット」をご参照ください。

❽ LAN 端子（RJ-45 タイプ）

パソコンと接続してネットワーク操作をおこないます。

詳しくは「基本接続」をご参照ください。（☞ P6）



- **リンクアクセスランプ(緑色)：**
  ネットワークに正常に接続している場合は、電源を入れてから約３秒後に点灯します。
  ネットワーク操作によるデータの交信中は点滅します。
- **速度ランプ(オレンジ色)：**
  本機は、ローカルネットワークの速度（10BASE-T または 100BASE-TX）を自動検知します。
  10BASE-T の動作中は消灯し、100BASE-TX の動作中は点灯します。

❾ 調整用モニター出力端子（MONITOR OUT：BNC タイプ）

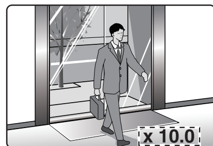
モニターなどの映像機器に接続してください。カメラに電源が入ると、モニターにライブ映像が表示されます。詳しくは「基本接続」をご参照ください。（☞ P6）

ライブ映像には、現在のズーム倍率がオンスクリーンで表示されます。

＜表示倍率＞

- 光学ズーム領域：×1.0 ～×10.0
- 電子ズーム領域：×11 ～×160

ズーム倍率の表示／非表示や表示位置などは、ネットワーク操作のビデオ＆オーディオ設定（TV 出力）で設定できます。

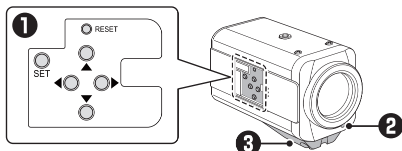


❿ HD 映像出力端子（HDMI）

高繊細な HD（High Definition）映像を出力します。HDMI 搭載のハイビジョン対応モニターに接続してください。

詳しくは「基本接続」をご参照ください。（☞ P6）

■ 側面



❶ 操作ボタン

カメラ側でボタン操作をおこなう場合は、側面カバーをスライドさせて開けてください。



一部の操作は、ネットワーク操作でもおこなうことができます。

Ⓐ フォーカス調整／ズームなどの基本操作

- フォーカス調整：▲ ボタンで近くの被写体に、▼ ボタンで遠くの被写体にピントを合わせます。

  ☞ ライブ画面の操作パネル
- ズーム：◀ ボタンでズームアウト、▶ ボタンでズームインします。

  ☞ ライブ画面の操作パネル

Ⓑ メニュー画面の操作

SET ボタンを長押し（2秒以上）するとメニュー画面を表示します。
詳しくは、電子マニュアルの「メニュー画面の設定」をご参照ください。

- カーソルの上下移動：▲ ボタンで上方向、▼ ボタンで下方向に移動します。
- 設定値の選択：◀ ボタンまたは ▶ ボタンで設定値が切り換わります。
- 設定値の確定：SETボタンを押す。

Ⓒ 再起動などの特殊操作



記録中は絶対に RESET ボタンを押さないでください。映像が正常に記録されない場合があります。

- **カメラの再起動：RESETボタンを押す**

  ☞ オプション設定（カメラ再起動）
- **設定値を工場出荷値に戻す：▲ ボタンと ▼ ボタンを同時に押す**

  ☞ オプション設定（工場出荷値に戻す）
- **記録停止／記録メディアの取りはずし：▲ ボタンとSETボタンを同時に押す**

  ⇨ 電源ランプが点滅し、記録メディアを取りはずし可能な状態になると点灯に変わります。

  ☞ SD/HDD 設定

- **記録再開／記録メディアの認識：▼ ボタンとSETボタンを同時に押す**
  ⇨ 電源ランプが点滅し、記録メディアを認識すると点灯に変わります。
  ☞ SD/HDD 設定
- **ログインパスワードのリセット(初期登録ユーザーのみ)：◀ ボタンと ▶ ボタンを同時に押す**
  ☞ 本体操作のみ

❷ 電源ランプ

エラーランプとしても機能します。

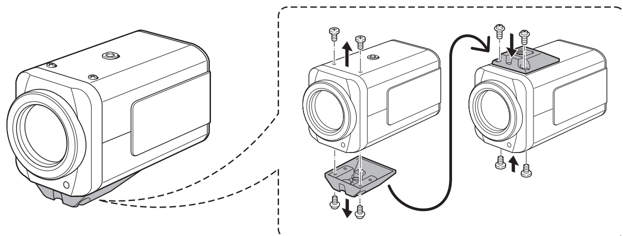
電源ランプ：電源が入ると点灯します。

エラーランプ：エラーが発生すると点滅します。

各ランプを点灯させる場合は、ネットワーク操作のオプション設定で［電源 LED（前面)］と［エラー LED（前面)］の設定を切り換えてください。

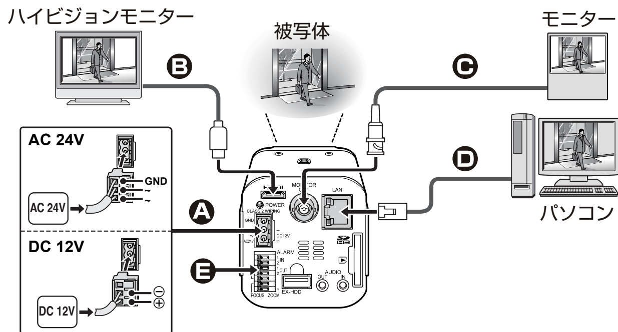
❸ ブラケット

ブラケットは、設置環境に応じて天面または底面に付け換えることができます。
ブラケットの取り付けには、必ず長い方のネジを使用してください。



カメラ取り付け台（市販品）と本機との総重量を考慮し、耐久性のある場所にしっかりと固定してください。

基本接続

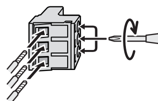


Ⓐ 電源の接続

電源端子部に付属コネクタを装着します。

コネクタ側面のネジをゆるめ、電源ケーブルを差し込んでネジを締めてください。

接続方法は電源（AC24V/DC12V）によって異なります。



AC24V 電源と接続する場合：

極性はありませんが、COM 端子（GND）には必ずアース線を接続してください。

DC12V 電源と接続する場合：

DC12V 電源と接続する場合は、カメラ側の端子に極性（+/ −）があります。
極性を間違えると本機が破損することがありますので、必ず極性を確認して接続してください。

- **配線には、ULケーブル(VW-1)を使用し、必ず18AWGより太いケーブルで接続してください。**
- **配線距離が長くなる場合は、AC24V/DC12V端子の電圧が動作範囲であることを確認してから使用ケーブルを決めてください。**

電源が入ると電源ランプが点灯し、モニターにライブ映像が映ります。

Ⓑ ハイビジョンモニターの接続

HD 映像出力端子（HDMI）に HDMI ケーブルを接続します。



HD 映像出力端子（HDMI）とモニター出力端子（MONITOR OUT）の同時出力はできません。同時接続している場合は、HD 映像出力端子が優先します。

Ⓒ 調整用モニターの接続

モニター出力端子（MONITOR OUT）に同軸ケーブルを接続します。

Ⓓ ネットワーク接続

カメラの搭載機能はすべてパソコンからネットワーク操作するように設計されています。

本機のネットワーク端子（LAN）とパソコンを LAN ケーブルで接続すると、パソコンの Web ブラウザからカメラをネットワーク操作できます。



- LANケーブルは、シールドタイプCAT5以上、長さは100メートル(109.4ヤード)以内のものをご使用ください。
- 対応ブラウザはInternet Explorer Ver.6.0 SP2以上およびInternet Explorer Ver.7.0です。
- 本機のメニュー画面のNETWORK SETで、IPアドレスなどのネットワーク情報をカメラに設定してください。
  詳しくは電子マニュアルの「カメラのネットワーク情報を設定する」をご参照ください。
- なお、同様の設定はネットワーク操作のネットワーク設定でもできます。

Ⓔ コントロール端子の接続

Ⓐ アラーム出力端子（ALARM OUT1/2）

アラーム出力端子にアラーム通報機器（ブザーやランプなど）を接続してください。



- ネットワーク操作のアラーム設定で各端子の出力条件を設定してください。
- アラーム出力はリモート操作も可能です。

Ⓑ アラーム入力端子／デイナイト切換端子（ALARM IN 1/2）

次のいずれかの入力端子として使用できます。

- **アラーム入力端子**

  本端子に外部スイッチや赤外線センサーなどを接続すると、侵入者などのアラームを検知します。



ネットワーク操作のアラーム設定で各端子の入力条件を設定してください。

- **デイナイト切換端子**

  通常はデイナイト機能によりカラー映像と白黒映像を自動で切り換えます。アラーム入力端子をデイナイト切換端子として使用すると、カラー映像と白黒映像を外部制御入力によって切り換えることができます。



- **アラーム入力端子をデイナイト切換端子として使用する場合は、以下の設定をおこなってください。**
  - **DAY/NIGHT 設定の［DAY/NIGHT］を"カラー"に設定し、［外部コントロール］で使用する端子を選択する**
  - **アラーム設定の［極性］で信号極性を設定する**

Ⓒ ズーム／フォーカス調整端子（ZOOM/FOCUS）

外部からの電圧制御で、ズームやフォーカス調整を遠隔操作できます。

■ 接続図

各接続ケーブルは、24AWG より太いケーブルをご使用ください。（最長 600m）

Ⓐ
外部周辺機器
(COM)
(ALARM OUT1)
(ALARM OUT2)
COM
ALARM
1 IN
2
1 OUT
2
FOCUS ZOOM

Ⓑ
ALARM
1 IN
2
COM
1 OUT
2
FOCUS ZOOM
アラーム入力信号
(ALARM IN 2)
(COM)
アラーム入力信号
(ALARM IN 1)
(COM)

Ⓒ
ALARM
1 IN
2
COM
1 OUT
2
FOCUS ZOOM
(FOCUS)
+6/12 V (遠くの被写体にピントが合う)
(COM)
-6/12 V (近くの被写体にピントが合う)
(ZOOM)
+6/12 V (広角)
(COM)
-6/12 V (望遠)

ネットワーク設定

ネットワーク操作までの手順

1 動作環境を確認する（P1）

2 パソコンとカメラをネットワーク接続する

3 パソコンのネットワーク情報を設定する
パソコンに IP アドレスなどを設定してください。

4 付属の CD-ROM 内“H.264 Plug-in”をパソコンにインストールする
監視映像を H.264 方式で見ることができます。

5 Internet Explorer を起動する
対応ブラウザは Internet Explorer Ver.6.0 SP2 以上および Internet Explorer Ver.7.0 です。

6 Web ブラウザからカメラにアクセスする
Web ブラウザ（Internet Explorer）からカメラにアクセスし、admin ユーザー（管理者）としてログインしてください。

7 アドレスバーにカメラの IP アドレスを入力して［Enter］キーを押す
カメラにアクセスすると、ログイン画面が表示されます。
カメラに初めてアクセスするときは、次のように IP アドレスの初期値を入力してください。

アドレス(D)　http://192.168.0.2/



［SSL］設定を“ON”にした場合は、IP アドレスの入力前に“https://”を入力してください。
IP アドレスの初期値でカメラにアクセスする場合、同じネットワーク内に同じアドレスの機器があるとアクセスできません。
その場合は、その機器のアドレスを変更してからアクセスしてください。

8 **ユーザー名とパスワードを入力して［OK］をクリックする**

言語選択画面が表示されます。





カメラに初めてアクセスするときは以下の初期値を入力し､admin ユーザー（管理者）でログインしてください。

- **ユーザー名：admin**
- **パスワード：admin**

9 **言語ボタンをクリックする**

ライブ画面に切り換わります。

２回目以降のログインは自動で切り換わります。

カメラに初めてアクセスしたときは、まず［時刻設定］で時刻の設定をおこなってください。

仕様

■ カメラ

撮像素子	1/2.5 型 CMOS センサー
有効画素数	16:9 1920 (H) × 1080 (V), 4:3 2288 (H) × 1712 (V)
最低被写体照度	50IRE：2.0 lx (F1.8 カラーモード、ハイゲイン時) 50IRE：0.1 lx (F1.8 白黒モード、ハイゲイン時)
映像 SN 比	50dB 以上 (AGC が“切”の場合)
レンズ	焦点距離：f6.3-63mm、F ナンバー：F1.8-2.5 光学ズーム 10 倍、電子ズーム 16 倍（光学ズームとの併用で最大 160 倍）
デジタル PTZ	VGA 切り出しで電子的に PTZ 操作可、ズーム倍率：最大 2 倍
DNR（デジタルノイズリダクション）	入 / 切
画像反転	左右 / 上下 / 左右上下 / 切
プライバシーマスク	入 / 切、最大 8 箇所
モーション検出	入 (マスク / 検出領域設定可、ビデオアナリティクス)/ 切、顔検知機能
揺れ補正	入 / 切
言語選択	英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、日本語

カメラ仕様の詳細は電子マニュアルを参照ください。

■ 入出力

映像出力	HD 出力：HDMI 端子（タイプ C） 調整用モニター出力：BNC 端子（MONITOR OUT）
LAN	10BASE-T/100BASE-TX（RJ-45 端子）
EX-HDD 端子	外付けハードディスクケース（VA-HDC4000）接続用
SD カードスロット	1（SDHC 規格対応、最大 32GB まで対応）
アラーム入力	2（NO/NC)、デイナイト切換入力兼用 ＜コントロール端子＞
アラーム出力	2（NO/NC 切換、16V、150mA、オープンコレクター） ＜コントロール端子＞
外部レンズ制御	ズーム、フォーカス、コモン（電圧制御：± (6 ～ 12V)） ＜コントロール端子＞
音声入出力	音声入力（3.5 ミニジャック）<AUDIO IN> 音声出力（3.5 ミニジャック）<AUDIO OUT>

■ 記録メディア

SD メモリーカード / 外付けハードディスク	通常記録､アラーム記録､ネットワーク記録障害時のバックアップ記録、ログ情報記録

当社推奨の SD カードについては、当社ウェブサイトをご覧ください。

http://www.sanyo-cctv.net/

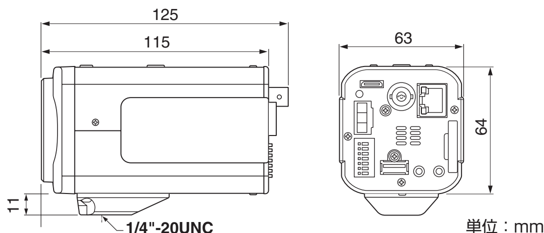
■ ネットワーク

画像圧縮	H.264/JPEG
画像サイズ（H.264）	(16:9) 1920 × 1080、1280 × 720、640 × 360、320 × 180 (4:3) 1600 × 1200、1280 × 960、1024 × 768、640 × 480、320 × 240
画像サイズ（JPEG）	(16:9) 1920 × 1080、1280 × 720、1024 × 576、640 × 360 (4:3) 2288 × 1712, 1600 × 1200、1280 × 960、1024 × 768、800 × 600、640 × 480、320 × 240
画質	画質優先モード：BASIC、NORMAL、ENHANCED、FINE、SUPER FINE ビットレート優先モード：ビットレート設定可
インターフェース	10BASE-T/100BASE-TX
プロトコル	TCP/IP、UDP、HTTP、HTTPS、SMTP、NTP、DHCP、FTP、DDNS、RTP、RTSP、RTCP
音声	G.711（双方向）
同時アクセス	20
セキュリティ	BASIC 認証（ID/ パスワード）、SSL 対応、IP フィルタリング

■ その他

動作周囲温度 / 湿度	− 10℃〜 50℃ /90% RH 以下（結露なきこと）
電源	• DC12-15V • AC24V ± 10%、50/60Hz • PoE
消費電力	15W（PoE：12.3W）
質量	420 g

■ 外形寸法



外観および仕様は、お断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。

著作権について

ソフトウェア、取扱説明書は三洋電機株式会社の著作物です。三洋電機株式会社の許可なくソフトウェア、および取扱説明書の内容の一部、またはすべてを複製・改版、および複製物の配布、無断転載することは固くお断りします。
Microsoft、Windows、ActiveX、Internet Explorer は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
本文中では、Microsoft® Windows® XP Operating System、Microsoft® Windows® Vista Operating System を Windows と表記しています。ご了承ください。
Intel ならびに Pentium は、Intel Corporation とその系列会社の米国およびその他の国における登録商標もしくは商標です。
IBM ならびに IBM PC/AT は、International Business Machines の商標です。
この取扱説明書で使用されているその他のすべてのブランドや商品名はそれぞれの会社の登録商標もしくは商標です。

SDHC ロゴは商標です。



■ データ保存について

- 大切なデータは別のメディアにコピーすることをおすすめします。
- 下記などの場合、記録したデータが消失(破壊)することがあり、データの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
  - メディア（SD カードおよび外付けハードディスク）の使用方法を誤ったとき
  - メディアが機器に正しく装着されなかったとき
  - メディアが電気的、機械的なショックや力を受けたとき
  - メディアへのアクセス中に、メディアを取り出したり、機器の電源を切ったとき
  - メディアが寿命になったとき

■ CD-ROM のソフトウェアライセンス

- 本CD-ROMに収納されているソフトウェアのインストールにあたっては、インストール時に表示されるソフトウェアの使用許諾契約内容をご確認のうえ、同意された内容において使用することができます。
- 本CD-ROMで紹介する他社製品およびサービス内容につきましては、供給メーカーにお問い合わせください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
保証書は販売店（または工事店）でお渡しいたします。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から 1 年間です

- 保証書記載内容により、お買い上げ販売店(工事店)が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 定期点検・保守の実施をおすすめします。
- 保証期間経過後の修理については、販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合の営業損失は保証対象外になります。
- 当社は、本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、8年保有しています。また、販売店(工事店)からの注文により、補修用性能部品を販売店(工事店)に供給します。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店(工事店)にお問い合せください。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店（または工事店）にご連絡ください。

① 品番：VCC-HD4600
② 故障の状況（できるだけくわしく）
③ 製造番号（保証書に記入）
④ お名前、おところ、電話番号

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ店名	
電話番号	（　　）　　ー

修理相談窓口 三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日〜金曜日　9：00 〜 18：30（7 月〜 8 月　8：45 〜 19：30）
土曜･日曜･祝日･当社休日　9：00 〜 17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。
修理相談窓口の名称･電話番号は変更することがあります。

東コールセンター (050-がご利用できない場合は、 東京03-5302-3401へおかけください)	北海道地区		050-3116-2333
	東北地区		050-3116-2444
	関東・甲信越地区		050-3116-2222
西コールセンター (050-がご利用できない場合は、 大阪06-4250-8400へおかけください)	近畿地区		050-3116-2555
	中部・北陸地区	北陸	050-3116-2555
		中部	050-3116-2666 沼津地区は、 050-3116-2222
	中国・四国地区	中国	050-3116-2777
		四国	050-3116-2555
	九州地区		050-3116-2888

沖縄地区	098-944-5018

(※) 沖縄地区の受付時間：月曜日〜土曜日　9:00 〜 17:30（日曜、祝日及び当社休日を除く）

修理相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

修理相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- 修理相談窓口でお受けした個人情報は、商品･サービスに関わるご相談･お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理･監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.comをご覧ください。

三洋電機株式会社

デジタルシステムカンパニー　DI事業部　DS商品部　DS商品課
〒136-0071　東京都江東区亀戸1-42-20　☎ 東京(03)5858-3353
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1ー1　☎ 大東(072)870-6277

SANYO

SANYO Electric Co., Ltd.

1AC6P1P4038--
L5DH2/XE, US, JP (1009KR)